## 2015.SUGO思いっきり200分耐久レース

特別規則書

第1条 大会名称

2015 SUGO思いっきり200分耐久レース

第2条 主催者

大沼プランニング

宮城県名取市高舘吉田字東真坂1 〒981-1242 TEL.022-381-7021 FAX.022-381-7020

第3条 開催場所

スポ゚ーツランドSUGO インターナショナル レーシングコース 宮城県柴田郡村田町菅生 〒989-1301

第4条 開催日

2015年11月22日(日)

第5条 参加申し込み

1、受付期間 9月1日(火)~ 11月5日(金)

2、受付場所

a)大沼プランニング

宮城県名取市高舘吉田字東真坂1 〒981-1242 TEL.022-381-7021 FAX.022-381-7020

b)SOD

東京都大田区大森西5-5-4 〒143-0015

AAD内 SOD走行会事務局

TEL .050-3403-8997 FAX. 050-3403-8997

3、参加料

①早割り 9月1日(火)~10月15日(金)(消印日) 1チーム 55,000円

②10月16日~ 1升-4 65,000円

4、申し込み方法

a) 参加申込書及び車両申告書に参加料を添えて現金書 留にて受付場所に申し込むこと(締切日消印有効)

b)参加申し込みはチーム代表者が行い、チームに関して

一切の責任を追うものとする

第6条 保険

ト、ライバーは大会当日、本競技に有効な生命保険に加入していること。(プロドライバーでなければ通常の生命保険でOKです)

第7条 決勝出走台数

45チーム(先着順受付)

第8条 レース

予選 11:00~11:30

決勝スタート 13:00~ 決勝ゴール 16:20~

第9条 ドライバーの参加資格及び登録人数

有効な運転免許証所持者で、サーキット走行に適応できる基本的な操作が可能な方とする。登録は1~5名までとする。

第10条 参加車両及びクラス区分

1、4輪自動車(但レフォーミュラ及びそれに準ずる車両は除く) オープンカーは、ロールバー必着。

2、改造は自由だが、安全でないと判断された個所については修正しなければ出走できない。

3、クラス区分

R1クラス(スリックタイヤを使用する車両)

R2ラス(Sタイヤ及びラジアルタイヤを使用するレース用車両)

NS1クラス(排気量2700cc超のSタイヤを使用するNo.付車両) NS2クラス(排気量2700ccまでのSタイヤを使用するNo.付車両) NR1クラス(排気量2700cc超のノーマルラジアルを使用するNo.付車両) NR2クラス(排気量2700cc迄のノーマルラジアルを使用するNo.付車両) 加給機付(排気量×1.5)ロータリー(排気量×1.4)とする

4、ト、ライバーの数は1~5名まで、車両は5台まで登録することが出来る、途中交換する場合は、指定ピットにて、ゼットン及び計測器を付替えなければならない。クラスは登録車中の最上位クラスに区分される。

第11条 ドライバーの装備

レーシング、スーツ及びレーシンシュース、強く推奨するが、運転に適した 難燃性(綿かニット)の長袖、長ズボン、スニーカーでも可。グローブはレーシング゙グローブを使用すること。

第12条 参加受付、ドライバーズブリーフィング 参加者は、タイムスケジュールに示された時間に従い参加受付をし、ドラ イバーズブリーフィングに必ず参加しなければならない。

第13条 スターティンググリッド

予選走行のベストラップタイム順で決定する。

第14条 スタート手順

1、スタートはローリングスタートとする

2、スタート手順の詳細は公式通知にて告知する。

第15条 ペナルティ

1.黄旗区間の追い越し違反及び反則スタートは1件に付1回のドライブ スルーペナルティを課する。

2.ピットロードの制限速度は60km/h。速度超過10km/h毎に1万円の罰金が課せられます。

第16条 ピット

1、ピットは決勝前に指定されたピットに移動しなければならない。 2.ピット内は常に整理整頓に心がけ、作業エリアに工具等を出すのはピットインの直前に行い、終了したら速やかに撤収しなければならず、こぼれた燃料,オイル等はふき取らなければならない。

第17条 ピットイン、ピットアウト

1.ピットインする際はバイクシケイン付近から合図を出しながらコース右側を走行しピットロードに入らなければならない。

2.t°ットロート\*ではファーストピットレーンを走行する車両が優先される。3.t°ットからファーストピットレーンに出る時はチームクルーが誘導すること。4.t°ットエグジットレーンから本コースに合流する際は、本コースを走行してくる車両に充分注意し3コーナーを過ぎるまではコースの右側を走行し、ホワイトラインを越えてはならない。

5.ピットエンドの信号が青の時のみコースインすることができる。

第18条 燃料補給

1.それぞれのピットにて金属製の携行缶にて給油をしなければならない。 その際、消火器の準備をし、給油担当者は難燃素材の衣服を着用し目を 防護する眼鏡等を着用していなければならない。

- 2、給油の際安全のため必ずエンジンを停止しなければならない。
- 3、燃料補給時に同時に他の作業はできない。

第19条 車両交代

1,車両を交換をするチームは,次に交換する車両をPIT内に準備しなければならない。

2,走行してきた車両をPIT前に停止させ,トランスポ°ンタ"を付替え,速やかに 車両を第4ケ"ートからパ"ト"ックに移動しなければならない. 3,交代したドライバーはファーストピットレーンを走行してくる車両がないことを確認しクルーの誘導でPITアウトすることが出来る.

第20条 車両の整備について

1.参加車両はSUGOレーシングコースの走行に耐えうる車両で、且つ走行中トラブルなく走行できるよう完全に整備しなければならない。

2.車両の整備不良による重大な事故の原因を発生させたドライバーは次の 大会の出場が制限される場合がある。

第21条 車両の改造について

1.純正燃料タンクの改造及びタンクの追加は許されない。

2.Rクラスの車両は燃料タンクをFIA公認の安全タンクに変更が出来る。

3.安全でないと判断された車両は出走が許されない。

第22条 競技の終了

1.競技の修了は200分経過後、チェッカーフラッグにより示される。

2.競技の時間に赤旗中断中も含まれる.

第23条 セーフティカー(フルコースコーション)

競技が正常な状態で進行することが不可能になったとき、セーフティカーの導入により一時非競技化される場合がある。

の得えにより一時弁説技化される場合がある。 セーフティカーが導入されると、全ポーストでSCボートでと黄旗が表示され、 全ての車両はセーフティカーの後ろに一列となり追い越しは禁止となる。 セーフティカーの直後の車両は緑の回転灯が点灯された場合のみセーフティカーを追い越すことが許される。競技車両は自己のピットに停止できる。コースに復帰する際は、隊列の最後尾車両がPIT出口を通過した直後にPITIントの信号が青でコースインが許される。

t-フティカーが回転灯を消灯してコースアウトしシグナルタワーのグリ ーンランプにより競技が再開される。その際コントロールラインを通過するまでは追い越しは禁止される。セーフティカー導入中の各周回は競技周回として算入される。

第24条 順位の認定

順位はフィニッシュラインを通過しチェッカー旗を受け、規定時間内の周回数の多い順とし、同周回の場合はフィニッシュラインの通過順とする。(チェッカー優先)

第25条 参加者の遵守事項

1.3-スはいかなる場合も逆走は禁止され、他の車両の走行を妨害したり危険な行為を行ってはならない。

2.全ての参加者は競技役員の指示に従わなければならず、主催者 や役員及び他の参加者の名誉を傷つけるような言動をしてはなら ない。

第26条 賞典及び制限

クラス別に表彰盾が授与され、台数により下記の通り制限される。 3台 ……1位のみ 4台 ……2位まで 6台以上 … 3位まで

第27条 主催者特別出走枠

第7条決勝出走台数に加え、主催者が許可する車両の出走枠をもうける。 ことができる。